

北九州憲法ネットニュース

発行 9条の会・北九州憲法ネット 2011年4月8日 第46号
 TEL592-5000 fax 571-4346
 803-0817 北九州市小倉北区田町13番21号田町ビル3F
 URL⇒<http://kitaq-kenpou.net/>

第9条

戦争の放棄、戦力の不保持、交戦権の否認

日本国民は正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

② 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

東日本大震災の犠牲になられた方々への深い哀悼とすべての被災者に心からのお見舞いを申し上げます。

9条の会・北九州憲法ネット代表世話人 荒牧 啓一

東日本大震災の発生から3週間が経過しました。今回の大震災は、巨大地震と津波による甚大な被害の上に、原子力発電所の事故の被害が重なり、亡くなられた方、依然として行方不明の方たちの数、被災された方たちの数、いずれをとっても戦後未曾有の規模となっています。犠牲になられた多くの方々への深い哀悼と、すべての被災者の方々へ心からのお見舞いを申し上げます。

昨年5月末に、青森県三沢市で行われた自由法曹団の集会に参加しました。仙台空港に下りたち、車で北上、東北自動車道を花巻まで行きました。同行者の一人が、井上ひさしさんのベストセラー小説『吉里吉里人』の吉里吉里駅に行きたいと言

うので、東に向かい岩手県の大槌町の吉里吉里地区にあるJR東日本の山田線の吉里吉里駅に立ち寄りました。実は、井上ひさしさんの吉里吉里村は、宮城県と岩手県との県境付近にある東北本線沿線の平野部にある架空の村であることがわかりましたが、小説の中にはこの地区の吉里吉里浜の砂を踏み音から吉里吉里という地名が名づけられたことが紹介されているそうです。当時は、吉里吉里駅の小さな駅舎の横の桜の花が満開でした。その後、宮古市を經由して海岸線を八戸まで北上しました。今、震災のニュースを見る度に大槌町のあの駅舎や桜の木はどうなっているのか気がかりで



荒牧啓一代表世話人

す。出来ることならもう一度行きたいと強く思っています。

今回の大震災は、現時点でも戦後最大の災害となっています。未だに、被害の全体も判明せず、原発事故の方も先行



きが全く分かりません。このような中で、家族や友人を失い、生活基盤を奪われながら、けなげに救援や復興に携わっている人達の姿には、感動し、心打たれます。前回(憲法ネットニュースNo.45)、私は、今の社会「閉塞感が蔓延している」ことを書きました。国や地方自治体の巨大な赤字、少子化・高齢化による社会保障への不信・不安、リストラの横行、それによる貧困・格差・自殺、これらの矛盾にどう立ち向かい、これらの困難から来る閉塞感を払拭し、どう解決するのが私たち国民に科せられていました。今回の大震災で、私たちは更なる困難を抱えました。でも、困難の中で被災者が頑張る姿、その姿に心打たれ自分たちも何かしようとする多くの国民市民の活動に希望を見出せます。

しかし、この混乱に乗じて、密かに？民主党は衆議院の比例定数の80議席削減の方針を確定しました。「大連立」をし、被災地を含む国民に大きな負担を強いる消費税増税などのたくらみがありま

す。しかし、今後の日本の行き方を議論する場であるべき一斉地方選挙は、大震災の中で「自粛」ムードです。国民に正しい情報が与えられなければ正しい判断は出来ません。さらに、国民の声が正しく反映される選挙制度でなければ、国民の声は政治に届きません。私は、選挙運動の「自粛」に反対です

「素朴な楽天主義」者であった井上ひさしさんは、東北地方を襲った今回の大震災を見て、今の日本を見て如何なるメッセージを出すのでしょうか？「井上ひさしの希望としての笑い」(高橋敏夫 角川新書)の中に次のような言葉ありました。

「個々の体験が、一つの都市の体験が、時の経過と共に、人類の体験に、そして世界中の都市の体験になっていく。ヒロシマとナガサキはまさにそれでした。この真理の上に立って、99パーセントは絶望でも、1パーセントの光明を求めてつとめて行くしかないと思います。アメリカ人の中でも9条(『日本国憲法9条』)を世界に広めようという会を作って活動していますし、この5月の第3回ハーグ平和会議では世界中から集まった2万人のNPOの方が、「21世紀には各国憲法が日本国憲法9条を取り入れる行動をしよう」ということが、アジェンダ(実践すべき義務)の筆頭に掲げられた。そういう人たちと信じあって21世紀を切り拓いて行くしかありません。(今村忠純によるインタビュー『広がる世界、さまざま言葉』1999)。私たちは、井上ひさしさんが残してくれた言葉のように、今回の大震災および原発事故から、学び取れるすべてを学び、それを広げ、今後の復興に、日本の未来のために生かしていかなければなりません。

5月3日は、「北九州・9条まつり」

北九州憲法ネットの呼びかけで、5月3日の憲法記念日に「9条まつり」の開催が準備されています。

この日は、北九州の「憲法集会」が13時からムーブ大ホールで開かれますが、その前段として、勝山公園展望広場(雨天の場合、ムーブ小セミナー室)で、11時から「9条まつり」が開かれることになっています。



3月10日第1回憲法まつり打合せ会

がけています。

この日は、家族そろって、憲法を考え、祝いあう一日としたいものです。

目的は、憲法、特に9条の誕生のお祝いの日を皆で喜ぶことと、市内9条の会や民主団体、労組等での憲法運動をされている団体・個人の交流の広場とすることです。

内容は、クイズなどの楽しい交流会【自己紹介も!】、宮村みつおさんの歌、食事(パンの販売をします)、グッズ(9条バッジ、スカーフなど)販売等が検討されています。

勿論市民の参加を呼びかけますが、周辺は、9条の旗などを立て並べ、楽しい雰囲気をつくることに心

衆議院議員定数削減を許すことは、“自分の首を絞める”ことだ!

上脇講演で、大きな反響

3月5日、「憲法改悪反対北九州共同センター第4回総会」がムーブで開かれ、記念講演に、上脇博之氏(神戸学院大法科大学院教授)が「国会の議員定数削減について考える」として話されました。

上脇氏は、「民主主義の根本は、直接民衆主義であり、国会議員などは国民にひとり一人の代表、この代表は、国民の声が反映したものに必要があるが、今の、小選挙区制重視の選書制度は、正確に反映していない。比例代表削減を許せば、更にいびつな「代表」となり、大政党に有利で、様々な国民の声を代表すべき少数政党ははじきとばされ、民主主義が危うくなる。また、国会議員の数を減らしても、政党助成金全体額は減らず、山分けされるだけ。政党助成金を減らし、その分、国会議員を増やすべきだ。」と話しました。

講演を聞いた参加者からは、17通のアンケートが回収され、講演については好評でした。以下、アンケートのいくつかを紹介します。

* 比例定数削減反対の運動は、憲法改悪に反対する運動につながる事がよくわかりま



した。

一般的に、議員を減らす事は、経費削減になるという思いが強いので、この宣伝を打破する事がむずかしい。しかし、問題点を抉り出し、自分の首を絞めることになる事を知らせていく事が大切。しかし、現実問題として、議員の個人の資質を高める事が難しい。国民のために働いている人が少ないのでは・・・。



* 議会民主主義の本来の意味が判りました。ここがなければ、「減らしてもいいよ」という人との論戦が出来ないと思った。団体共同のまとまった行動でもして、各団体の力の変化のきっかけをつくったらどうでしょうね。

* 楽しいお話でした。小選挙区制、比例代表制についても良く理解できました。

* 国会議員のやっていることが気に食わないから「減らせ」と言われる人がいるが、その方法では、民意がますます取り入れられなくなる。むしろ、定数を増やして、政党助成金(を廃止)分を増やした方が、民意が尊重されることになる分かった。そのための運動を起こさないと変えられないことが分かりました。立候補に300万もの供託金を取られることで、立候補を出来にくくしている選挙法も変えなくてはならない。昔の、金持ちでなくては議員になれない式の法律は、早急に変えないと、革新政党は増えないでしょう。そのような運動が必要だが、国民の中からは、自然発生的には起こらない。革新勢力が指導しなければ難しいと思った。

* 比例部分を減らすのは、とんでもないことだと知っていましたが、よりよく判りました。政党助成金は、議員数が減れば、減るとばかり思っていました。彼らは“身を切る”(政党助成金を減らすとか無くすとかは一切言っていないが)と言いながら、議員を減らして、分け前を多くしようと、ひそかに考えているんですね。広く知らせなければいけません。

警戒！民主党、参院憲法審査会規定案を参院議員総会で了承 今国会での制定目指す

2011/03/31 20:04 時事通信電子版

民主党は31日の参院議員総会で、参院憲法審査会の運営手続きを定める規程案を了承した。規程案は、審査会の定員を45人、表決は出席議員の過半数などとしている。同党は今国会での制定を目指す。

憲法審査会は2007年8月、憲法改正手続きを定めた国民投票法に基づいて衆参両院に設置。衆院は09年6月に規程を整備している。

カンパ有難うございます。そして、お願い。

「9条の会・北九州憲法ネット」は会費をとらず、皆さんからのカンパのみで運営しています。毎月一回「北九州憲法ニュース」を発行し、また時々の憲法講演会の案内チラシを作成していますが、ニュース、チラシ等の印刷費や郵送料の捻出に四苦八苦しています。皆様からのカンパを是非お願い致します。カンパにご協力いただける方は下記の郵便振替口座までお願い致します。振替番号：01700-8-115768 名義：「九条の会・北九州憲法ネット」

[12月] 佐多道人 石橋近 銭谷十九雄 安達恵美子 中島美登里 有馬和子 古賀三千人 近藤善次郎 藤本修子 松井岩美 松井玲子 木村玲子 小沢和秋 塩塚茂嘉 谷原勝義 川辺希和子 小田レイ子 深川和久 西村義一 戸田正臣 酒見辰正 八記久美子 後藤篤子 三輪俊和 三輪幸子 玉井史太郎 嶋国勝 丹下徹 野瀬秀洋 土井聖子 勝木多美 荒牧啓一 川上誠一 山田成人 久保忠彦 扇崎光雄 原貞子 高瀬菜穂子 永富雅生 渡辺末子 萩原潤子 三崎英二 安達恵美子 [2011年1月] 三原富子 原田智昭 小川由美 丹下徹 野瀬秀洋 半晴武二郎 原田祥昌 中西寿子 上西創造 [2月] 丹下徹 野瀬秀洋 吉本まさ江 中川紘子 河内道治 佐多道人 藤本久子 [3月] 原野武 稲津行雄 稲津克子 小野恂一郎 小野文子 古野和彦 一ノ瀬和世

[メッセージ] ●いつもニュースありがとうございます。12/20 N.M ●些少ですが送ります。会のお世話ありがとうございます。12/20 K.M ●いつもお世話になっています。わすかですが……よいお年を！じゃなくてよい年にしよう！12/20 F.S ●いつも通りの少額カンパですみません。来年こそ転機の年にしましょう。12/20 O.K ●新防衛大綱は憲法9条を形骸化するものです。憲法9条を破壊させる企みを許さない世論を上げましょう。募金上納おくれですみません。12/22 S.T ●お疲れ様です。12/22 Y.K ●反響に毒された人らに今日もまた語りかけている市長選近く12/22 T.F ●募金を送ります。12/24 K.S ●二度と戦争への道を許してはならない。わすかですがカンパを送ります。12/27 O.M ●いつもお便りありがとうございます。今年からはすこしまじめにとりくもうと思っています。12/30 O.J ●カンパとして12/31 M.E ●皆様、くれぐれもお身体ご自愛下さい。1/7 O.U ●今年も平和な日本、平和な世界をめざしてがんばりましょう。1/14 H.T ●ご苦労様です。些少ですがカンパします。力をあわせて、希望の持てる明るい社会を作り上げる努力をしていきましょう。3/4 H.T

九条の会」メールマガジン詳細版 第114号

編集後記～東日本大震災の災禍にあわれた皆さまにお見舞い申し上げます。

3月11日午後、東京都千代田区にある編集子の事務所も大揺れに揺れました。しかし、こんなものではありません。そのころ、東北地方や関東の海岸沿いの地方は地震・津波の未曾有の大災害に見舞われていました。亡くなった人びと、ケガをした人びと、家や家族を失った人びと、それら数知れない大災害でした。追い打ちをかけるように最悪の原発の事故です。被災した皆さまに心からお見舞い申し上げます。

政府・東電は総力で救済に取り組まなくてはなりません。あわせて、この災禍の中であって、手をつないで立ち直ろうと懸命に奮闘している全ての皆さんに、ここからエールを送りたいと思います。(T)